和歌山ろうさい病院広報誌

わろうて

わかやまろうさい病院からのおてがみ



和歌山ろうさい病院 副院長 岩橋 誠



記録的猛暑に見舞われた厳しい夏が過ぎ、ようやく過ごしやすい季節が巡ってまいりました。しかし最近はこの"良い季節"である"秋"と"春"がとても短くなり、四季がなくなりつつあるように感じている方も多いのではないでしょうか。9月1日に気象庁より、今年の夏(6

月~8月)の日本の平均気温は1898年の統計開始以来最も高かったと発表されました。過去151年で猛暑日(35度以上)が一日もなかった函館市でも初めて記録されるなど異例ずくめの夏だったようです。世界的にも未曾有の災害をともなう異常気象のすさまじさは年々増すばかりで、やはり否が応でも一人一人が地球温暖化について真剣に考え、"地球の健康"を守ることに努めなくてはならないと改めて思います。

もちろん地球の健康を守るためには自分自身が健康であることが大切です。コロナ渦では受診控えにより、残念ながら"診断がついたときにはかなり悪化した状態だった"いうことが実際に多くみられました。"もっと早く診てもらえば良かった"との声を聴くことも少なくありませんでした。やはり少しでも気になる症状がありましたら躊躇せずにお近くの医療機関を受診するようにしてください。また症状がなくても定期的な"体の点検"として検診、人間ドックを受けることをおすすめします。気候変動ならぬ体の変調は、少しでも早いうちに見つけ出し手を打っておくことで危機的災害(病気も広い意味では自然災害です)を免れることができます。私ども和歌山労災病院は連携医療機関の先生方と共に皆様に健康で明るい日常をとどけられるよう、なお一層努めていく所存です。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

車椅子の寄附について

6月22日に、和歌山県グラウンド・ゴルフ協会様より車椅子3台を寄贈していただきました。ご寄贈いただいた車椅子は患者様のために有効活用させていただきます。ご寄贈いただきましたことをご報告させていただくともに、この場を借りて厚く御礼申し上げます。





日本医療機能評価機構認定病院地域。原本基準原際

独立行政法人労働者健康安全機構

和歌山ろうさい病院

〒 640-8505 和歌山県和歌山市木ノ本 93 番 1

TEL.073-451-3181 (代) FAX.073-452-7171 (代) · 073-451-3788 (地域連携室専用 FAX) E-mail.soumu@wakayamah.johas.go.jp URL.https://www.wakayamah.johas.go.jp/

麻酔科の紹介◆◆◆◆◆◆◆◆◆

麻酔科 小川 幸志

現在、麻酔科は中央手術室で行われる局所麻酔や一部の伝達麻酔を除く全身麻酔、硬膜外麻酔、脊髄くも膜下麻酔の全てを行なっています。さらにアンギオ室で行われる脳血管内手術の麻酔も担当しています。

麻酔科管理症例は2020年で2,071例、2021年で2,009例、2022年で1,884例とやや減少傾向にありますが、年間約2,000例の麻酔を担当しています。

私が2012年に赴任した時、常勤麻酔科医は3人で手術室6室の麻酔を行なっていました。当然、人手不足で和医大麻酔科医局や神戸労災など色々な施設から麻酔科医の応援派遣をいただき何とか日々の麻酔をこなしているような状態でした。それ以後、常勤医の数も徐々に増え、現在は5名の常勤医と1名の嘱託医(週3回)の6名体制となっています。以前、常勤麻酔科医が少ない時期は麻酔枠の制限や時間外・休日の緊急手術の一部制限を行っていた時期もありましたが、現在は365日・24時間体制で緊急手術にも対応しています。

定期手術の場合、術前診察は手術日前日の午前中Bブロックの麻酔科外来で手術室看護師と共に行っています。まず、麻酔科医が診察し、麻酔方法やリスクを患者や家族に説明し、麻酔同意書に署名をいただきます。次に隣の診察室で、手術室看護師が細かい説明(手術室入室時の段取りや家族の待機場所の説明など)をしたり、入室時に希望の音楽があるかを聞いたりします。ダブルチェックのようなもので、時には術前診察時に聞き逃した患者情報を拾ってくれることも多々あります。外来終了後は外来担当者が前日症例の術後回診を行っています。

最近の人口の高齢化に伴い、手術患者の高齢化も進んでいます。今や80歳、90歳は当たり前で、100歳を超える患者の手術も珍しくなくなりました。当然、術前合併症を多く抱えた患者が多く、麻酔管理は困難となり細心の注意を要する症例も多くなって来ています。

また、専門医制度の改革で麻酔科専攻医が都会に集中し、地方は医師不足に悩んでいます。和歌山県も例外ではなく、どの施設も麻酔科医不足です。麻酔科医確保のためには仕事のやりがいはもちろんの事、魅力的な職場環境の構築が重要です。麻酔科専門医を目指す人達が少しでも増えるよう、麻酔の質の向上と共に良好な職場環境を維持できるよう努力して行きたいと思います。



南6階病棟の紹介 ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

南6階病棟師長 辻本 美行

南6階病棟は、呼吸器内科、血液内科、呼吸器・乳腺外科、眼科の混合病棟です。病棟スタッフは、看護師30名、看護補助者3名が協力して働いています。今年度は、3名の新人看護師が仲間入りしました。

呼吸器内科では、肺がんに対する薬物療法、放射線治療を受けられる方や、間質性肺炎、慢性閉塞性肺疾患などの呼吸器疾患の患者さんが多くおられます。呼吸管理や酸素療法などの治療を行い、理学療法士らと情報を共有し日常生活動作の改善ができるよう介入も行っています。

血液内科では、白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫をはじめとした血液疾患の患者さんを対象に、抗が ん剤による薬物療法や輸血療法を行っています。当病棟に併設している無菌室を使用し、確実な輸液・内服 管理を行い、治療の副作用について観察や評価、セルフケア指導を行っています。

呼吸器・乳腺外科では、乳がん、眼科では、白内障・網膜剥離などの患者さんに対し、手術を中心に治療が 行われ、術後の合併症の予防に努め、患者さんが術後早期に不安がなく退院できるよう援助を行っています。

近年は高齢者の方が手術や薬物療法を受けることも増えてきています。入院や治療をきっかけに日常生活動作や認知機能の低下がみられ、退院するためにはなんらかの支援が必要となる場合も多く、患者さんやご家族の思いを尊重した退院支援を行っています。入退院支援看護師や医療ソーシャルワーカーと連携し患者さんとご家族の意向に沿った支援を医師・薬剤師・管理栄養士・リハビリ技師などの多職種で協働し、最適な医療や看護ケアが提供できるようにチームで取り組んでいます。また、在宅酸素や在宅での呼吸器機器を使用する患者さんには退院前後訪問などを行い、地域との連携を図り在宅支援も行っています。

看護ケアの特徴としては、薬物療法による副作用の早期発見や生活指導、症状緩和、術前・術後の看護、ターミナルケア、精神的苦痛の緩和など全人的な視点からアプローチを行い、日々の看護ケアを通し患者さんの細かな変化に気づくこと、退院後の生活を踏まえた指導を行っています。ご家族への精神的・社会的支援も含め、思いやりと質の高い看護を目指しています。患者さんやご家族に寄り添い安全で安楽な看護が提供できるよう、声をかけ合い、助け合える笑顔の絶えないチームワークのよい病棟です。



MRI を用いた全身の画像診断 DWIBS(ドゥイブス)についてご紹介

画像診断センター 前部屋 祐子 寺田 正樹

DWIBS (Diffusion-weighted Whole body Imaging with Background Suppressionの略称)は、一回の検査で広範囲を撮像できるMRI撮像技術の一つです。2004年に日本で開発された検査法で、2010年代に欧州がん研究治療機構にて骨転移検索の第一選択に推奨されるなど臨床応用へ注目されるようになり、現在、各種がん等に対する全身画像診断への応用が進みつつあります。

よく比較されるPET検査は糖代謝を画像化、DWIBSは組織内の微細な水の動き(拡散)を画像化したもので原理は異なりますが、得られる画像はよく似ていて、ともに全身のがんや炎症の検出、腫瘍活性の評価に用いられています。



PET検査と比べると、MRI検査であるため被ばくがない、薬剤投与の必要がない、絶食などの前処置が不要、費用が 三分の一程度である等の特徴があります。

注意点としては、体内に手術等で金属を埋め込んでいる方やペースメーカーを付けている方、閉所恐怖症の方、病状や併存疾患等により仰向けになって長時間じっとしているのが難しい方などは、検査が難しいことがあります。また、肺や胃、大腸などの空気が存在する臓器の周辺では評価が行いにくいことがあります。

DWIBSの臨床応用が急速に進み始めた理由の一つとして、MRI装置の技術の進歩があります。当院では今夏に3 テスラMRIを最新のAI(人工知能)技術を搭載した装置にバージョンアップし、このDWIBSを含めてMRIの画像をこれまでより速く、よりきれいに撮像することができるようになっています。

がん診療における検査方法にはさまざまなものがありますが、どの検査方法にもそれぞれに得意・不得意があります。がんの種類やリスク、全身状態など、患者様一人ひとりに応じた検査方法の選択や他の検査との併用が必要になります。MRIを用いた全身の画像診断:DWIBS法が選択肢の一つに加わり、今後の診療に貢献するべく発展が期待される検査方法です。

令和5年7月新任医師紹介



西川 香瑠 先生

小児科

7月からろうさい病院小児科に来ました西川と申します。 地域の皆様が笑顔でいられる ような診療を心がけます。



「かかりつけ医」のご紹介◆◆◆◆◆◆

和歌山ろうさい病院との「病診連携システム」 に参加されている 「かかりつけ医」 の 先生方をシリーズでご紹介しています。

ほんだ内科クリニック

診療科目 内科・呼吸器内科・アレルギー科・老年内科・漢方内科

住 所 〒640-8401 和歌山県和歌山市福島88-5

電 話 073-488-9151





院長 本多 宣晴 先生

本多先生は患者様ともっと密接に関わりたいと思い、令和3年11月1日に和歌山市福島に 『ほんだ内科クリニック』を開院し、10代から80代まで幅広い年齢層の患者様が来院されて います。

診察では患者様の訴えや話に耳を傾け寄り添うことを心掛けておられます。専門である呼吸器疾患の気管支喘息・肺気腫・睡眠時無呼吸症候群等の診察のみならず内科全般の診療をされておられます。コロナ禍での開院のため、通常出入口だけでなく発熱者対応出入口及び別導線での個室診察室の設置や換気と除菌も出来るよう院内設備を整え感染対策を施しておられます。加えて和歌山市内の多くの施設へ訪問診療も積極的に行い、地域医療への貢献に日々尽力されております。

和歌山ろうさい病院が今後も地域医療を提供し続ける上で、欠かすことのできない重要な連携協力医療機関(パートナー)です。

ほんだ 内科 クリニック 診療時間		月	火	水	木	金	土	В
	午前 (9時~12時)	0	0	0	0	0	0	休
	午後 (16時~19時)	0	0	0	休	0	休	休

休診日: 木曜午後 · 土曜午後 · 日祝

和歌山ろうさい病院(外来診療科担当 令和5年10月1日現在

				1		1		1	1
診療	東科	ブロック	診察室		火	水	木	金	手術日
			①番		若崎 久生		若崎 久生	中啓吾	
			②番	三長数昌	中尾 隆太郎	中尾 隆太郎	三長 敬昌	丸山 杏奈	
内	科	Α	⑦番	大伴 裕美子(午前)	南條 輝志男	_	_	中島・悠里	_
		1 '		(腎臓内科)	【第2週休診】	U4 ME4-NA		(腎臓内科)	
			⑪番	_	_	リウマチ・膠原病内科診	_	_	
			⑪番	檜皮谷 泰寛	(午前) 坂本 健	岩田慈	檜皮谷 泰寛	檜皮谷 泰寛	
脳神経	圣内科	l A	(I) THE	信反任 茶見	(午後) 梅谷潤子	休 診	坂本健	信文台 來見	_
		+							
血液	内科	A	10番	阪口 臨	休診	阪口 臨	休 診	休 診	_
		_	⑤番	前部屋	細 隆信	庄野 剛史	細 隆信	当番医	
呼吸器	苦 闪 科	A	<u>6</u> #	辰田 仁美	庄野 剛史	前部屋賢	長田 仁美		_
								内視鏡センター診	
ᄣᄱᄱᅋ	e nh #4		⑪番	当番医	江守 智哉	深津和弘	江守 智哉	深津 和弘	
消化器	B PJ 194	В	12番	与田 武徳	森 加奈子	石原 朋和	垣本 哲宏	榎本 武典	_
			9番	_	当番医	_	当番医	当番医	
肝臓	内 科	В	13番	玉井 秀幸	岡村 順平	玉井 秀幸	玉井 秀幸	玉井 秀幸	_
אינו ומ	P3 1º7	В	_						
循環器	星 内 私	A	8番	三浦 謙	小向 賢一	林泰	林 泰	山本 康徳	火・木
76 4K UC	0 F3 1F1	_ ^	9番	西大條 俊幹		山本康徳		小向賢一	· ·
			<u>9番</u>	上田美奈	上田美奈	田中侑	小森 有紀	上田美奈	
			10番	西川香瑠	小森有紀	西川 香瑠	田中侑	小森有紀	
								【第1週目】神経外来	
小 児	1 科	l C	特診(9)	小森 有紀	上田【予防接種】	田中侑	上田美奈	津田 祐子【再診】 【第2週目以降】	_
								第2週日以降] 宮代 英吉【再診】	
								心臓外来	
			特診⑩	田中侑	_	西川 香瑠	小森 有紀	土橋 智弥	
		1	⑦番	山本 基	岩橋 誠	宮澤 基樹	岩橋 誠	山本基	
ni.	-	-	8番	桐山茂久	福田直城	桐山茂久	福田直城	宮澤 基樹	_
外	科	В	<u>9</u> #	——————————————————————————————————————		——————————————————————————————————————	_	_	月・火・水・木・金
		1	10番	_	_	_	ストーマ外来(予約制)	_	<u> </u>
			3番	中谷 如希	脊椎センター診	手外科診	中谷 如希	岩田勝栄	
			⊕	TT WT	麻殖生 和博	峠 康			
			④番	峠 康	岩田勝栄	籠谷 良平	スポーツ整形診	野中研入	
整形	外科	В	-				麻殖生 和博		月・火・水・木・金
IE //	ZI: 17	"	⑤番	当番医【紹介新患診】	龍谷 良平	平 一裕	南野 和佳	平 一裕 当番医	
			⑥番	当番医	当番医【紹介新患診】	当番医	当番医 【紹介新患診】		
			_	【紹介新患診】		【紹介新患診】		【紹介新患診】	
			9番	野中研人	-	_	-	=	
				【第1週目】					
			②番	等田 友昭 【第2週目以降】	林 宣秀	岡田 秀雄	当番医	林 宣秀	
脳神経	7 JU 151	Α		日本					火・木
102 TY 103	± 71 14	~	(13)番	世 · 光峰 ·	川口匠	辻 栄作	_	川口匠	X · A
			①番	金高田佳	小山佳輝	金高田佳	_	小山佳輝	
			救急待機	当番医	当番医	当番医	当番医	当番医	
		_		玉置剛司	内藤古真	内藤古真	内藤古真	内藤古真	
呼吸器・	乳腺外科	A	③番	(乳腺外来)	(乳腺外来)	(乳腺外来)	(乳腺外来)	(乳腺外来)	月
			①番	下松 達哉		下松 達哉	鎗山 あずさ	下松 達哉	
皮 膚	科	l D	②番	鎗山 あずさ	休 診	平田 一希	平田 一希	【第1・3・5週】鎗山	火
			_			#= -#	#8 -#	【第2・4週】平田	
泌 尿	器科	С	①番	鈴木 淳史	小池 宏幸	休 診	鈴木 淳史	当番医	水・金
אט יטא	717		②番	小池 宏幸	丸山 容平		丸山 容平	_	ΔV - 3Ω
			10番	竹中由夏	当番医	久米川 綾	当番医	_	
産 婦	人科	D	⑫番	矢本 希夫	助産外来(予約制)	矢本 希夫	助産外来(予約制)	当番医	火・木
_ ~,	, ,,	_	15番	谷本 敏	-	竹中 由夏	谷本 敏	久米川 椴	,,,,,
			午後予約		_	-	母親教室(予約制)	-	
				(午前) 坂東 肇	#b+ # **		#b+ = **		
			⑤番	(午後)三村治	佐々木 秀一朗	佐尺木 秀一朗	佐尺木 秀一朗	佐尺木 秀一朗	
眼	科	Ь		【第1週目のみ】 ※日時変更の可能性有	(午前)		(予約制)		月・木
収	7-7	0		安武 正治郎	安武 正治郎				77 · TV
		1	⑥番	(午後)	(午後)	_	_	_	
			午後予約	-	-	検査(予約制)	_	_	
		1	⑤番	森山 智美		森山智美	森山 智美	福田祐也	
		1			1			【第1・3週】	
		1	⑥番	福田 祐也	l .	_	福田 祐也	頭頚部外科外来	
耳鼻いん	っこう科	l C			休診			横山 道明	火•水•金
		_	⑦番	_	1	_	_	_	
		1	午後	嚥下外来		_	第1・4週	嚥下外来	
		1	予約	福田祐也	<u> </u>		補聴器外来・当番医	福田祐也	
リハピリテ・	ーション科	D	1診	松本服子	松本 朋子	松本服子	松本朋子	松本朋子	_
	11		2診	当番医		当番医			
*** **	66 ~1		1診	三谷康幸	三谷康幸	三谷康幸	三谷康幸	三谷康幸	
放射	存 科		2診	千葉 尭弘	千葉 尭弘	千葉 尭弘	千葉 尭弘	千葉 尭弘	_
		\vdash	3診	塩谷健産		塩谷健	塩谷健産	塩谷健産	
		1 .	J-44			第1・2・3・4週	第1週	第3週	
<i>+</i> # =	H M 47	Α	午後		_	総合(漢方) 外来	乳腺・肛門外来	乳腺外来	
	用外来系約制】		【予約制】 A⑦番	-		辰田 仁美 第1週	浦 希未子 第2・4週	内藤古真	_
	e ma ma 1	D	D®番		_	第 1 週 漢方外来	第2・4週 漢方外来	_	
以 性 等 【完全予			しくりが出	Ĩ	_				
		_				WX HI-			
				禁煙外来 (14:00~14:20)		松本朋子	神人 美報子 禁煙外来 (1400~14:30)		
【完全予			_	禁煙外来 (14:00~14:30) 庄野 剛史		松本朋子	禁煙外来 (14:00~14:30)		
		健診センター	_	庄野 剛史	_	松本朋子	禁煙外来 (14:00~14:30) 庄野 剛史	_	_
【完全予		健診センター	_		_	松本 朋子	禁煙外来 (14:00~14:30)	_	-

(注1) 1.川児科の午後は、予約者を対象に専門外来を行っています。

セカンドオピニオン外来の詳細については、地域医療連携室 (073-451-3186) までお問合せください。

※他院からの紹介状をお持ちの際は、必ず診療予約をして頂きますようお願いいたします。 (診療予約をせずにご来院されますと、担当医師が対応できない場合があり、また対応可能な場合でも、待ち時間がかなり発生いたしますので、前もっての診療予約をお願いしたします。

【予約専用電話】 073-451-3186

^{1.}かいれの十級は、予約6年代別家に受けかれるですっています。 2.呼吸器・乳腺外科の月曜日、耳鼻いんこう科の火曜日、泌尿器科の水曜日、眼科の木曜日は手術のため休診です。 3.母親教堂は、毎週火曜・木曜日 9時~15時です。(予約制) 5.耳鼻いんこう科の木曜日の午後の診察時間は、13時~15時となっております。 6.態尿病教堂は、平日月曜日~金曜日に開催しております。詳細ついては内科外来にお問合せください。 7.女性別史・専門似東は、第一名学会社となっております。

⁷女性外来・専門外来は、完全予約制となっております。 お申込みは、勤労者医療総合センター直通番号(073-451-3303)までお申込みください。

^{8.}名診療科の専門外来については、病院代表番号 (073-451-3181) を通じて各専門外来までお問合せください。 9.整形外科・当番医での予約は受け付けておりません。 1 0.前月から変更がある部分については網掛けで標示します。